

新の波浪モデルに対する理解を深めようとしている。

#### 第8章 波浪の気候統計

海岸工学分野の設計波浪を求めるために必要となる確率波高の求め方を中心として、波高や周期の分布関数などについても説明している。

#### 第9章 日本周辺の波浪

ページ数を多くさいて、日本周辺の波浪の季節変化、経年変化、台風や低気圧などの気象擾乱にともなう高波など、統計的な特性がまとめられている。

#### 第10章 世界の波浪

世界の風と波の分布が季節によってどんな特徴があるか、波浪の数値モデルによって始めて分かったことなど、世界の各海域の波浪の特徴がまとめられている。

#### 付録 気象庁における波浪の観測・予報業務

気象庁における波浪観測・予報業務（波浪モデルの計算概要など）を紹介し、沿岸波浪図・外洋波浪図の見方についても解説している。

（宇宙開発事業団・海洋科学技術センター 鳥羽良明）



## 平成12年度笹川科学研究助成の募集

### 1. 対象領域

人文学、社会科学および自然科学（医学を除く）またはそれらの境界領域。申請区分は(1)一般科学研究、(2)学芸員・図書館司書等が行う研究、(3)海洋・船舶科学研究。

### 2. 研究計画

単年度（2000年4月1日～2001年2月10日）内に完了し成果を取りまとめられるもの。

### 3. 助成額

1研究課題あたり年間100万円を限度とする。

### 4. 対象者

2000年4月1日現在35歳以下で、次の条件を満たす者（大学院生・学芸員・図書館司書等はこの限りでない）。

(1) 2000年4月1日現在大学院修士・博士課程に在籍する者と進学予定者

(2) 大学院生と同等以上の能力を有する者

(3) 大学・研究所・研究機関・教育機関等において研究活動に従事する者

(4) 博物館（含む類似施設）で学芸的業務に従事している学芸員等および図書館で情報処理等に関し研究活動に従事する司書等

### 5. 募集期間

1999年9月1日（水）～10月29日（金）必着

### 6. 申請先

（財）日本科学協会笹川科学研究助成係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2

日本財団第2ビル3階

Tel：03-3502-1931, Fax：03-3580-8157

E-mail：LDG01360@niftyserve.or.jp

申請書、応募方法等詳細については気象学会事務局まで。